



2024年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月12日

上場会社名 株式会社 リンガーハット 上場取引所 東 福
コード番号 8200 URL https://www.ringerhut.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 佐々野 諸延
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小田 昌広 TEL 03-5745-8611
四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第3四半期の連結業績（2023年3月1日～2023年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	29,672	8.0	485	—	514	—	234	—
2023年2月期第3四半期	27,474	9.8	△609	—	△26	—	△307	—

(注) 包括利益 2024年2月期第3四半期 374百万円 (—%) 2023年2月期第3四半期 △336百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第3四半期	9.06	—
2023年2月期第3四半期	△11.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年2月期第3四半期	28,885	12,114	41.9	467.58
2023年2月期	28,730	11,866	41.3	458.05

(参考) 自己資本 2024年2月期第3四半期 12,114百万円 2023年2月期 11,866百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年2月期	—	5.00	—		
2024年2月期（予想）				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年2月期の連結業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	8.7	1,100	—	900	241.2	400	—	15.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）株式会社ミヤタ

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期3Q	26,067,972株	2023年2月期	26,067,972株
② 期末自己株式数	2024年2月期3Q	159,681株	2023年2月期	161,617株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期3Q	25,907,249株	2023年2月期3Q	25,904,066株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(2) 本資料のサマリー情報、【添付資料】「経営成績に関する説明」及び「セグメント情報等」に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、経済活動の正常化を背景に個人消費の増加や、インバウンド需要をはじめとする観光需要の下支えにより、景気は緩やかに回復してきております。一方で、海外においてはロシア・ウクライナ情勢の長期化や日米の金利格差による円安の影響など、先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、新型コロナウイルス感染症の分類が5類へと引き下げられ、コロナ禍で大きく落ちた個人消費水準も回復しつつあります。しかしながら、長期化する物価上昇の影響による購買力の低下、原材料費や光熱費の高騰、コロナ禍以降顕著化する採用難など事業を取り巻く環境は依然として厳しいものとなっております。

このような状況の中、当社グループは国産野菜の使用など、食の「安全・安心・健康」に継続して取り組むとともに、『全員参加で、永続する企業体質をつくろう』をスローガンに、企業価値向上に努めてまいりました。その具体的な施策として、食材の鮮度向上や在庫圧縮、より効率的な生産体制構築に向けて、店舗で使用する食材の履歴を生産者まで遡れる食材トレーサビリティの確立への取り組みを継続しております。さらに、SDGsへの取り組みの一環として、店舗での電力・動力・ガスの使用料前年比3%削減を目標とするリンガーチャレンジ2030を実施しております。

また、2021年より開始した当社の冷凍商品を購入していただける冷凍商品自動販売機は、当第3四半期連結累計期間末現在、131か所135台となっております。

出退店につきましては、7店舗を出店し14店舗を退店した結果、当第3四半期連結累計期間末の当社グループ合計の店舗数は、国内648店舗、海外9店舗の計657店舗（うちフランチャイズ店舗164店舗）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は296億72百万円（前年同期比8.0%増）、営業利益は4億85百万円（前年同期営業損失6億9百万円）、経常利益は5億14百万円（前年同期経常損失26百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億34百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失3億7百万円）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

(長崎ちゃんぽん事業)

「長崎ちゃんぽんリンガーハット」では、秋冬の大人気商品である香ばしく焼きあげた濃厚な味わいの牡蠣が入った「かきちゃんぽん」を10月より販売いたしました。今回初の試みとして、リンガーハット史上最多となるかき10個入りの豪華な「かきちゃんぽんデラックス」も販売いたしました。また、低糖質かつたんぱく質や食物繊維などの栄養素を含んだ「ロカボデリPLUS リンガーハットの長崎ちゃんぽん 糖質オフ」や、九州及び一部関東地区の量販店で『リンガーハット 長崎ちゃんぽん 鍋スープ』を販売するなど、ご家庭でお楽しみいただける商品も開発いたしました。

出退店につきましては、6店舗を出店し10店舗を退店した結果、当第3四半期連結累計期間末の店舗数は、国内で566店舗、海外で7店舗、合計573店舗（うちフランチャイズ店舗147店舗）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は110.7%となり、売上高は238億34百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益は3億53百万円（前年同期営業損失6億72百万円）となりました。

(とんかつ事業)

「とんかつ漬かつ」では、季節商品として秋冬の定番「牡蠣ふらい」シリーズを販売しております。こちらの商品は厳選した瀬戸内産の牡蠣を使用し、毎年多くのお客様から好評を頂いている人気商品であり、今回は全7種のバラエティ豊かな御膳となっております。

出退店につきましては、1店舗を出店し4店舗を退店した結果、当第3四半期連結累計期間末の店舗数は国内で82店舗*、海外で2店舗、合計84店舗（うちフランチャイズ店舗17店舗）となりました。（*和食業態の長崎卓袱浜勝を含む）

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は104.8%となり、売上高は57億18百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は2億2百万円（前年同期比412.1%増）となりました。

(設備メンテナンス事業)

設備メンテナンス事業は、当社グループ内における直営店舗及びフランチャイズ店舗の設備メンテナンスに係る工事受注や機器保全などが主な事業内容であり、当第3四半期連結累計期間の売上高は12億8百万円（前年同期比2.0%減）、営業利益1億5百万円（同2.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億55百万円増加し、288億85百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ92百万円減少し、167億71百万円となりました。これは主に未払金の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億47百万円増加し、121億14百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益2億34百万円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の連結業績予想につきましては、2023年4月14日に発表した前回予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,373,229	2,528,232
売掛金	1,267,982	1,383,943
商品及び製品	141,203	198,636
仕掛品	10,574	14,316
原材料及び貯蔵品	342,705	372,201
前払費用	255,712	259,649
未収入金	760,641	777,628
その他	190,574	218,070
貸倒引当金	△76,483	△74,146
流動資産合計	5,266,141	5,678,534
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,579,375	9,291,344
機械装置及び運搬具（純額）	1,735,101	1,608,988
土地	5,800,482	5,796,886
リース資産（純額）	67,249	56,325
建設仮勘定	112,981	107,662
その他（純額）	906,744	1,011,783
有形固定資産合計	18,201,933	17,872,989
無形固定資産	469,646	415,770
投資その他の資産		
投資有価証券	717,704	821,952
繰延税金資産	522,801	514,615
退職給付に係る資産	26,931	29,014
差入保証金	849,830	828,645
建設協力金	61,758	56,956
敷金	2,288,861	2,285,861
その他	327,136	381,500
貸倒引当金	△1,938	—
投資その他の資産合計	4,793,085	4,918,546
固定資産合計	23,464,665	23,207,307
資産合計	28,730,806	28,885,841

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	799,259	818,437
短期借入金	620,000	—
1年内償還予定の社債	50,000	—
1年内返済予定の長期借入金	2,882,658	2,893,924
リース債務	72,104	63,996
未払金	799,851	588,867
未払費用	1,170,706	1,451,904
未払法人税等	168,604	114,518
未払消費税等	349,597	345,068
株主優待引当金	108,284	80,929
店舗閉鎖損失引当金	5,219	—
資産除去債務	59,699	36,424
その他	577,178	670,797
流動負債合計	7,663,162	7,064,868
固定負債		
長期借入金	5,964,164	6,546,349
長期未払金	40,737	15,696
リース債務	118,732	75,162
株式給付引当金	128,395	124,721
退職給付に係る負債	1,034,869	1,107,212
長期預り保証金	325,867	303,367
資産除去債務	1,502,979	1,482,922
繰延税金負債	577	651
その他	84,784	50,603
固定負債合計	9,201,106	9,706,686
負債合計	16,864,269	16,771,555
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,002,762	9,002,762
資本剰余金	2,193,474	2,193,474
利益剰余金	975,557	1,080,073
自己株式	△351,812	△348,459
株主資本合計	11,819,982	11,927,852
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	290,180	382,439
為替換算調整勘定	△49,805	△69,710
退職給付に係る調整累計額	△193,820	△126,294
その他の包括利益累計額合計	46,554	186,433
純資産合計	11,866,537	12,114,286
負債純資産合計	28,730,806	28,885,841

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
売上高	26,648,647	28,758,207
売上原価	9,712,753	9,953,514
売上総利益	16,935,894	18,804,693
その他の営業収入	826,234	914,324
営業総利益	17,762,128	19,719,017
販売費及び一般管理費	18,371,139	19,233,105
営業利益又は営業損失(△)	△609,010	485,912
営業外収益		
受取利息	2,679	2,445
受取配当金	9,554	10,591
為替差益	82,570	67,425
受取補償金	—	77,478
補助金収入	665,381	7,329
その他	23,722	24,772
営業外収益合計	783,908	190,043
営業外費用		
支払利息	168,611	130,912
リース解約損	4,405	2,487
支払手数料	15,479	15,479
その他	12,537	12,311
営業外費用合計	201,033	161,191
経常利益又は経常損失(△)	△26,136	514,764
特別利益		
固定資産売却益	—	213
特別利益合計	—	213
特別損失		
固定資産売却損	5,093	317
固定資産除却損	32,613	28,776
店舗閉鎖損失	5,880	3,017
店舗閉鎖損失引当金繰入額	1,000	—
減損損失	56,252	68,398
特別損失合計	100,840	100,508
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△126,976	414,469
法人税等	180,518	179,620
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△307,494	234,848
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△307,494	234,848

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△307,494	234,848
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,050	92,258
為替換算調整勘定	△27,706	△19,905
退職給付に係る調整額	△37,736	67,526
その他の包括利益合計	△29,392	139,879
四半期包括利益	△336,887	374,727
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△336,887	374,727

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月23日開催の第59期定時株主総会の決議により、2023年6月30日付で、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金2,483,095千円を減少し、同額をその他資本剰余金に振り替えております。なお、株主資本の合計金額には、著しい変動はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	長崎 ちゃんぽん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高 (注) 3						
外部顧客への売上高	21,868,406	5,495,373	109,910	27,473,690	1,191	27,474,881
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,088	292	1,123,996	1,125,377	△1,125,377	—
計	21,869,495	5,495,665	1,233,906	28,599,067	△1,124,185	27,474,881
セグメント利益 又は損失 (△)	△672,486	39,545	108,463	△524,477	△84,533	△609,010

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△84,533千円には、セグメント間取引消去△20,995千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△63,537千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失 (△) と調整を行っております。

3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「長崎ちゃんぽん」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間中の減損損失の計上額は52,403千円であります。

「とんかつ」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間中の減損損失の計上額は3,849千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年3月1日至2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	長崎 ちゃんぽん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高(注) 3						
外部顧客への売上高	23,834,370	5,718,302	119,858	29,672,531	—	29,672,531
セグメント間の内部 売上高又は振替高	351	85	1,089,141	1,089,578	△1,089,578	—
計	23,834,722	5,718,388	1,208,999	30,762,110	△1,089,578	29,672,531
セグメント利益	353,886	202,511	105,568	661,965	△176,053	485,912

(注) 1. セグメント利益の調整額△176,053千円には、セグメント間取引消去△73,098千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△102,954千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「長崎ちゃんぽん」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間中の減損損失の計上額は48,434千円です。

「とんかつ」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間中の減損損失の計上額は19,963千円です。

3. 補足情報

フランチャイズ店舗の売上高を加味した総売上高

期別	項目	長崎ちゃんぼん事業			とんかつ事業			外販事業	その他	合計
		直営店	フランチャイズ店	合計	直営店	フランチャイズ店	合計			
2024年 2月期 第3四半期	売上高 (百万円)	19,756	5,866	25,623	5,163	1,274	6,437	1,826	120	34,007
連結累計 期間	店舗数 (店)	426	147	573	67	17	84	—	—	657
2023年 2月期 第3四半期	売上高 (百万円)	17,789	5,864	23,653	4,971	1,214	6,185	1,788	113	31,739
連結累計 期間	店舗数 (店)	426	160	586	70	17	87	—	—	673
対前年比率	売上高	111.1%	100.0%	108.3%	103.9%	105.0%	104.1%	102.1%	106.5%	107.1%
	店舗数	100.0%	91.9%	97.8%	95.7%	100.0%	96.6%	—	—	97.6%

(注) 当社グループはフランチャイズ事業を拡大しており、外部売上高の純粋比較ができるように、参考資料として掲示しております。

なお、連結損益計算書に記載されている売上高は、フランチャイズ店舗から受け取るロイヤリティー収入と材料等売上高を計上しているため、この表の数値とは一致いたしません。